

経済産業省殿による品川リフラクトリーズ(株)西日本工場の視察が実施されました

2022年9月5日、経済産業省製造産業局素材産業課殿より濱坂隆企画調査官、砂庭萌係長が参加され工場視察が実施されました。

従来、耐火物協会は、当業界を管掌されている素材産業課殿と定期的な情報交換を行っており、定期会合を重ねる中で耐火物業界の実地での取り組みをご覧いただく運びとなったものです。

今回は、業界としての最重要テーマの一つである安全についての最新の取り組み事例の紹介として品川リフラクトリーズ(株)西日本工場の事業場内に今年度設置された危険体感訓練所を訪問し、災害事例に基づく回転体への挟まれ・巻き込まれや粉じん爆発等の模擬体感設備やVR機器による落下の危険体感をご経験いただきました。なお、この設備は今後より広く地域で活用いただくことも検討されているようです。

併せて、生産効率化の推進例として塩基性煉瓦を製造する同第2工場のコンピューター制御による全オンライン化状況をご視察いただき、作業の自動化・省人化の視点での安全への取り組みについても理解を深めていただきました。

視察に際しては西日本工場工場長・天野執行役員以下でご対応いただき、視察の前後では安全以外にもカーボンニュートラルや昨年来の原料問題への取り組みなど、活発な質疑応答がなされました。

社会環境の変化への耐火物業界の様々な取り組みについてのご理解を深めていただけるよう、協会として今後もこのような企画をご提供できればと考えております。

(文責：杉野)



危険体感訓練所外観



VR体感装置



VR体感装置



巻き込まれ体感装置



FA化された第2工場